

大野っ子



大野小学校だより
2019年10月28日
文責：校長 矢倉 信正

読書の秋 ～読書運動会～

10月21日(月)～11月20日(水)の期間に、読書月間の取組を行っています。各学級や個人で、めあてを決め、読書に取り組んでいます。読書のよさ・効果は、いくつもありますが、①語彙力、国語力、文章を書く力が身につく ②知らなかった世界に触れることで、コミュニケーション力が身につく、いろいろな話題に対応できるようになる ③偉人の考え方や言葉に触れることができる ④非日常を体感できる ⑤想像力が高まる ⑥ストレス解消になり、心が落ち着く ⑦時間を有効活用できる ⑧仕事や勉強に効果がある 等があげられます。

学校では、「読書運動会」という初めての取組をしています。運動会の赤・黄・青の3組に分かれて、玉入れのかごの絵の中に、読んだ本の冊数分のシールを張っていきます。かごには、どんどんシールの玉が入っています。



芸術の秋 ～水墨画教室～

10月15日(火)、16日(水)、17日(木)に、3人の講師の方に来ていただき、水墨画教室を行いました。大野小学校ならではの伝統的な特色ある学習となっています。1年生は「だるま」、2年生は「鬼」、3年生は「獅子」、4年生は「かに」、5年生は「あさがお」、6年生は「笹とかに」を描きました。1年生は、筆や墨を初めて使う子どもが多く、ドキドキ、ワクワクしながら取り組んでいました。みんな楽しく一生懸命に取り組み、いい作品ができあがりました。講師の方、ありがとうございました。



実りの秋 ～みのりの木～

児童会の取組として、運営委員会が提案した「みのりの木」に取り組んでいます。2学期を実りの多い学期にしたいという思いから、一人ひとりが「みのり」を意識し積み重ねていこうという取組です。行事ごとに、子どもたちが自分自身を振り返り、がんばったことや気をつけたこと、できるようになったこと等をカード(木の实)に書き、木に実らせていきます。運動会の「みのり」では、「低学年に優しく声かけができた」「見通しをもって行動することができた」「静かにならぶことができた」等、多くの実を結んでいます。校舎の東階段壁に掲示し、意識化と共有化を図っています。



いつも子どもたちの見守りやご支援、ありがとうございます！